



令和4年度 町内会本部体制

定期総会は書面協議で実施

今年度の総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえて、昨年同様に書面協議とさせて頂き、多くの方々に評決を頂きました。厚く御礼申し上げます。

微力ながら会員皆様と“安心・安全に住み続けることが出来る街づくり”に努めてまいります。

さて、この2年、町内会行事は中止、又は延期などの対応を余儀なくされました。そのような中、形を変えながら、各種の屋外イベントを実施してまいりました。

本年は新型コロナが早期に終息し、各種の町内会行事が復活出来たら、と願っております。以下の今年度役員一同、一丸となって、皆様と共に、町内会活動に取り組んでまいります。引き続き、皆様の熱いご支援・ご協力をお願い申し上げます。



山下 勝博 会長



泉 正男 副会長
(総務・福祉)



西原 彰夫 副会長
(防災)



小林 金久 副会長
(環境)



有富 覚 副会長
(防犯)



川上 博 監事



永井 清人 監事



“お買い物サポートみずき野”の活動紹介

みずき野地区まちづくり協議会
お買い物サポート

はじめに

5年前に2名の自家用車で3名の利用者をイオンタウンに送迎することで始まったお買い物サポートは、みずき野地区まちづくり協議会主催で守谷市の8人乗り公用車を使用して19名の利用者(女性13名、男性6名、内ご夫婦5組)を18名のボランティア(女性3名、男性15名)がイオンタウンやジョイフル本田に送迎するまでになりました。2022年3月末までに延べ1,179名の利用者を送迎しました。

お買い物サポートとは？

みずき野地区の方を無料でショッピングセンターまで公用車で送迎する活動です。

運行日 毎週 月曜日と木曜日

買物先 第1月曜日と第1木曜日はジョイフル本田

第2～第5月曜日と第2～第5木曜日はイオンタウン

出発時間 第1回目が午前10時、第2回目が午後2時

郷州公民館裏駐車場(みずき野ひろば裏)出発してみずき野地区の9か所を一周して利用者をお乗せしてお買い物に行きます。お買物の時間は1時間30分でお買い物は皆さんが自由になさっています。帰りは逆コースで戻ります。詳細はみずき野集会所内に置いてあるチラシをご覧ください。

利用するには

みずき野地区にお住まいの方は、ご利用日の1週間前までにみずき野集会所内にあるお買い物支援ポストに利用申込書を投函下さい。利用申込書はポストの横にあります。公用車両の利用者定員は6名です。各回の利用希望者が7名以上になった場合は、曜日又は時間の変更をお願いしています。現在、木曜日の午前は満員、木曜日の午後は週によっては満員、月曜日の午前は空いています。月曜日の午後は利用者がおられないので運行はありません。利用に関するお問い合わせは、まちづくり協議会事務局 ☎0297-48-2971 にお願ひします。

利用者の声

- ◎ マスダから、シニアカー(ショッピングカー)を引いて帰る人をとときどき見かける。買い物支援の事を教えてあげようかと思うのだが、知らない人に声を掛けるのは躊躇してしまう。もっと宣伝して、多くの人に知ってもらう様にしたら良いのに。
- ◎ 週に一回だけの買い物で間に合うわけでは無いが、軽いものは随時買い物に行く。重いものは大変助かる。
- ◎ 時間を気にせず買い物ができる。1時間30分は有りがたい。
- ◎ 生活にリズムが出来て嬉しい。
- ◎ 計画的な買い物が出来て、冷蔵庫がきれい。



ボランティアについて

お買い物サポートは公用車の運転手、ドア開閉や乗降補助をする助手のペアで行います。助手は運転しません。利用者の送迎活動を行い、お買物の間は自由に過ごしています。活動はおおよそ2時間で月に2回行います。1か月前に予定が決まりますが都合が悪くなれば都度調整します。

利用者が増えると月曜日午後の運行を追加しますが、そのためにはボランティアが新たに4人必要になります。ボランティア活動に関心がある方の参加をお待ちしています。お問合せは、まちづくり協議会事務局 ☎0297-48-2971 にお願ひします。

ボランティアの声

はじめはマイカーの運転席で送迎。活動が認められ、市から大きな公用車が貸与されてからは助手席で手伝い。きっと将来はお客様の席に乗ることになるでしょう。満席で、楽しくワイワイ騒ぎながら買い物に行くことを夢見ています。

“ポケットの会”の活動紹介

みずき野地区まちづくり協議会
ポケットの会

立ち上げから今日まで

町内会の応援部として、平成9年度(1997 年度)の役員で立ち上げた「ポケットの会」も早いもので 20 年を越えての活動となりました。初めの頃は戸頭ロータリーのタイルの補修作業などを行っていましたが、最近では中央公園を中心とした花壇に関しての活動が中心になっています。

第 1、第 2 調整池周辺は草だらけの所を開墾し、今では散歩の途中の人達の目を楽しませることのできる花壇になりました。これには町内会や市役所からの援助と共に「大好きいばらき県民会議」からの後押しのお陰もありました。



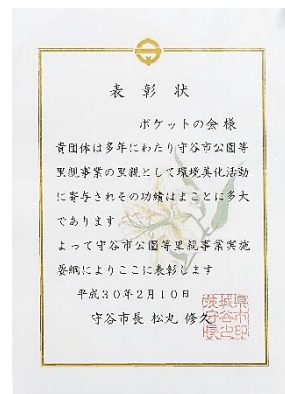
代表 原田 節子

国土交通大臣から表彰されました

平成 30 年(2018 年)には守谷市長から「環境美化活動」の継続で表彰されましたが、この度『第 32 回全国「みどりの愛護」のつどい』開催の際に「花と緑の愛護に顕著な功績のあった団体」として国土交通大臣からの表彰を受賞しました。

本来ならば神奈川県に於いての表彰式でしたが新型コロナウイルスの感染拡大の影響で各自治体での表彰式となり1月に守谷市長

から賞状と盾を頂いてきました。



これらは、ポケットの会の会員の継続しての活動に加えて、町内会の皆様に暖かく見守って頂きながら会員では出来ない所をしっかりとサポートして頂けたからと感謝しております。

今後について

ポケットの会も高齢化が進み会員の減少による人手不足、体力不足が気になる所です。現在不足の部分は、必要な時にその都度皆様のご協力を頂いてしのいでおります。

これからは、健康のため「外出の機会」も視野に入れ、手を動かしながら土いじり、おしゃべり等も楽しむことが出来たらと思います。

皆様のなお一層のお力添えを頂きながら出来る範囲で活動していきたいと思っていますので、一緒に活動して下さる方はいつでも歓迎です。お待ちしております。

(ポケットの会代表 原田 節子)



ポケットの会の皆さん

2022.4.8撮影





防災訓練

3月13日(日)
9:00~11:30

町内会だより第37号(令和3年11月25日発行)の1・2・8丁目の自主防衛隊活動紹介に続き、今号は、5・6丁目をご紹介します。(広報委員)

五丁目

当日は、ざくろ公園に5丁目の自主防災隊員23名が集合し防災訓練を実施しました。災害発生時の初期対応として、5丁目の約210世帯の安否を白布掲示で確認しました。白布掲示を忘れたお宅もありましたが、災害時要支援者のお宅には、白布掲示の確認と「大丈夫ですか?」の声掛けをして安否を更に確認しました。

大地震災害発生時は、自主防災隊員が安否確認と被災の被害程度の確認&本部連絡をします。緊急時には隣近所の皆さんの応援を得て、救助を行う予定です。被災宅の救助は隣近所の共助は不可欠で、自主防災隊員は先頭に立って積極的に活動します。ざくろ公園の防災倉庫には、ハンマー、バール、はしご、ロープ、防水シート、担架、燃料等の防災備品が保管、管理されております。(リーダー 大谷 文康)



安否確認と一声掛け



安否確認の実施



自主防災隊の皆さん

2022/03/13

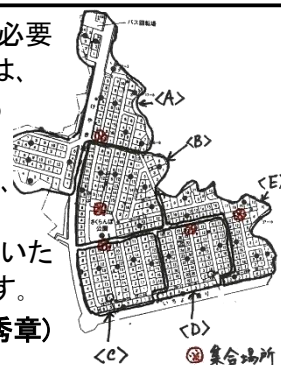
六丁目

6丁目では地域を5つのブロックに分け、各ブロックの長が安否確認表・地図、助けを必要とする住民に渡す資料(避難時の注意事項など)等を日頃から用意しておき、発災には、ブロック内の隊員に所定の場所(ブロック毎5カ所)に集合してもらい、安否確認に入る



システム作りを開始しました。そして、訓練では”白布の有無”を確認しながら、発災時には”助けを必要とする住民(白布掲示の無い)”の対応に重点を置いた活動ができるよう訓練を進めていきます。

(リーダー 赤羽 秀章)



◎集合場所



編集後記

コロナ禍で今年の総会も書面協議となり、会員の皆様が顔を合わせる場にはありませんでしたが、野外での行事やサークル活動、散歩等の際にマスク姿で目を見て挨拶を交わす機会も着実に増えてきているように感じられます。

広報委員会は、今年度から町内会支援組織に位置付けられることになりました。町内会役員との連携を一層強化し幅広い情報発信に努めて参ります。(広報委員 都 俊生)